

一般質問(要旨)

**県南地域の発展効果の
県全体への波及**

議員 茨城県の人口は年々減少しているが、つくばエクスプレス(TX)沿線など県南地域では人口が増加している地域もある。県南地域の発展効果をどのように県全体へ波及させるのか。

知事 TX沿線において引き続き住環境の整備や企業誘致などを進め、定住人口の増加を図る。その上で産業振興などを進め、「つくばスタイル」のPRによりイメージアップを図り、県南地域の発展効果を県全体に波及させるよう努める。



鈴木 亮寛 議員
いばらき自民党
つくばみらい市選出
一括方式

**国際社会で活躍できる
リーダーの育成**

議員 グローバル社会では経済・金融の知識も大切である。国際社会で活躍できるリーダーを育成するための今後の取り組みは。

教育長 スーパーグローバルハイスクール事業※により、グローバル人材を育成するためのカリキュラム開発の研究・実践を進めるとともに、引き続き義務教育段階から金融・経済教育を行っていくことで、さまざまな分野で国際的に活躍できるリーダーの育成に努めていく。

(ほかに、再生可能エネルギーの導入拡大、医療行政なども質問)



陽光台のまち並み(つくばみらい市)

**地域ぐるみで犯罪被害者を
支援する社会を育む**

議員 本県の犯罪被害者支援対策についての周知や、被害者の精神的支援などに重要な役割を持つ、いばらき被害者支援センターへの支援をどのように行っていくのか。

生活環境部長 本県の犯罪被害者支援についてはさまざまな媒体による広報や講演会の開催により周知し、さらに各市町村に対し、総合的な対応窓口設置を働き掛ける。また、支援センターへの支援のため、被害者支援自動販売機の設置を一般にも広く呼び掛けていく。



戸井田 和之 議員
無所属
市選出
一括方式

**インターネット社会の危険から
青少年を守る環境を育む**

議員 子どもたちがインターネットを通じて犯罪に巻き込まれないよう、情報モラルに関する講習会を県内全ての小中学校で実施することや、メディア教育指導員の養成及び親に対する周知などが必要と考えるがどのように進めるのか。

理事兼政策審議監 メディア教育指導員の計画的な養成や、県内全ての小中学校での講習会の実施に向けた働き掛け、さらに、あらゆる機会を通じて親への周知に努める。

(ほかに、農業の担い手を育む、確かな学力を育むなども質問)



被害者支援自動販売機※

県議会を傍聴しませんか

県議会の本会議は、どなたでも傍聴することができます。
本会議の傍聴(定員300名)を希望される方は県議会議事堂5階の傍聴受付で簡単な手続きをしていただくだけで入場できますので、是非お越しください。
なお、手話通訳を希望される方、委員会の傍聴を希望される方、その他詳細についてお知りになりたい方は、県議会事務局議事課にお問い合わせください。

お問い合わせ先

電話 029-301-5634
FAX 029-301-5629

第2回定例会の 主な日程

- 平成26年第2回定例会は、次の会期日程で開催されました。
- 6月4日(水) 本会議 (開会、知事提出議案説明)
 - 6月9日(月) 本会議 (10日(火) 一般質問・質疑)
 - 6月11日(水) 常任委員会 (12日(木))
 - 6月13日(金) 県出資団体等調査特別委員会
 - 6月16日(月) 安全・安心を実感できる地域づくりに関する調査特別委員会
 - 6月17日(火) 本会議 (委員長報告、採決、閉会)

●質問者

- 6月9日(月)
- 鈴木 亮寛 (いばらき自民党)
 - 村上 典男 (いばらき自民党)
 - 戸井田 和之 (無所属)
 - 星田 弘司 (いばらき自民党)
 - 石塚 仁太郎 (いばらき自民党)
 - 高崎 進 (公明党)
 - 中村 修 (いばらき自民党)
 - 伊沢 勝徳 (いばらき自民党)



村上 典男 議員
いばらき自民党
笠間市選出
一括方式

県央地域の将来像

議員 我が国の発展の一翼を担う県づくりには、県央地域の成長・発展は欠くことができない。本地域の将来像をどのように描き、振興を図っていくのか。

知事 企業の集積や新産業の創出、農業、地場産業の振興など産業を活性化し、人・物の交流が活発に行われる力強さと住みやすさを備えた地域としたい。地域の特性を十分に生かし、将来とも県央地域が本県をリードしていける地域となるよう全力で取り組む。

人工透析治療の環境整備

議員 年々増加する透析患者の生活の質の向上、さらには延命に向け、夜間・深夜・在宅透析の充実をはじめとした環境整備を図るべきと考えるが、今後の取り組みは、保健福祉部長 県立中央病院では、深夜・在宅透析に取り組んでおり、需要に 대응するため、施設の増築も予定している。県としてどのような取り組みが可能か、患者のニーズや医療機関の意見を聞いていく。

(ほかに、県畜産試験場跡地の利活用、窯業指導所の今後の在り方なども質問)



人工透析治療環境の充実を



星田 弘司 議員
いばらき自民党
つくば市選出
分割方式

新県立特別支援学校整備計画のポイント

議員 新整備計画策定のポイントと、特につくば特別支援学校の過密解消策は。

教育長 計画策定の最大のポイントは不足教室対策であり、児童生徒数の将来推計などを考慮しつつ、効率的な計画となるよう、さまざまな点から検討を進め、全力で取り組む。また、つくば特別支援学校の過密解消への対応は最優先の検討課題であるため、増築や分離、通学区域変更なども含め、さまざまな方法を検討していく。

つくば市総合運動公園プロジェクトへの支援

議員 つくば市で大規模な総合運動公園構想が進んでいることに対し、県はどのように捉え、どのような支援を考えているのか。

知事 県が推進する「活力ある生涯スポーツ社会の形成」に大きな役割を果たすものと期待している。市の基本計画策定委員会での情報提供や意見交換のほか、施設整備に関する補助金確保に向けた国などへの働き掛けや完成後の各種大会の誘致などを支援していく。

(ほかに、放課後児童健全育成事業の推進、領土教育なども質問)



つくば特別支援学校(つくば市)

※【スーパーグローバルハイスクール(以下「SGH」)事業】…平成26年度からの文部科学省の新規事業。企業、大学等と連携を図り、国際社会で活躍できる人材の育成に取り組む高校をSGHに指定し、質の高いカリキュラムの開発・実践等に取り組む。

※【被害者支援自動販売機】…飲料水などの売上のうち1本当たり2円程度が被害者支援のために寄付される自動販売機のこと。平成26年4月1日現在、県内で37台設置されている。